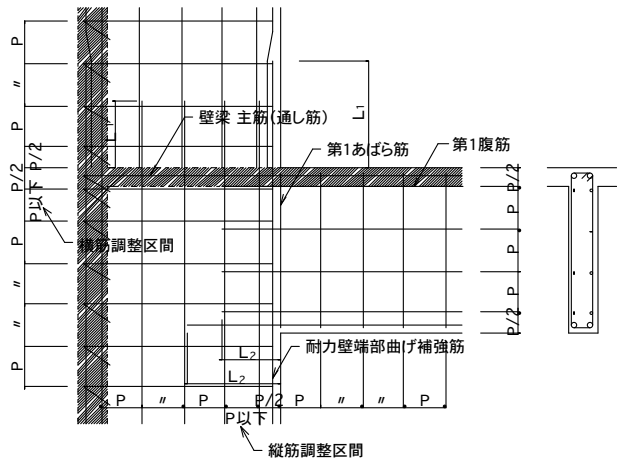


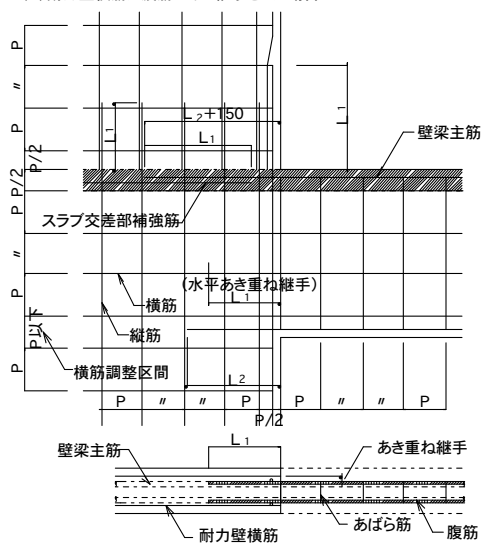
壁式鉄筋コンクリート構造基準図[4]

3 耐力壁と壁梁の接合部の配筋

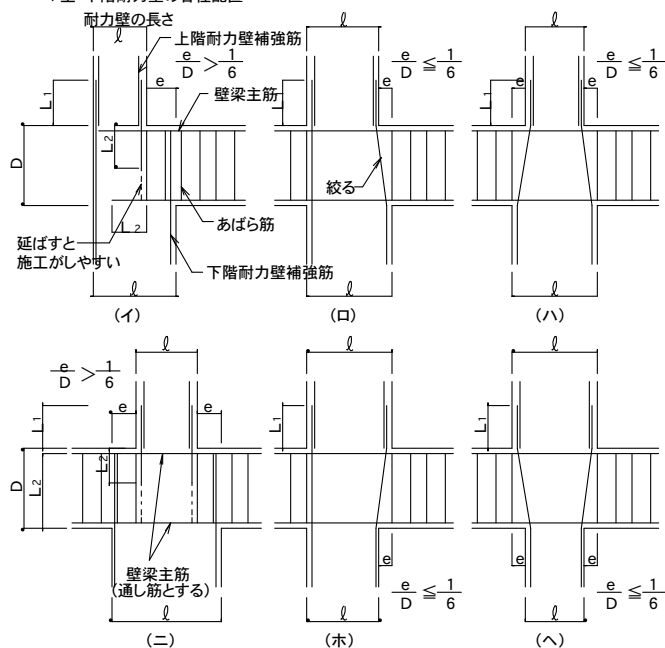
(1) 耐力壁に腹筋を定着した場合



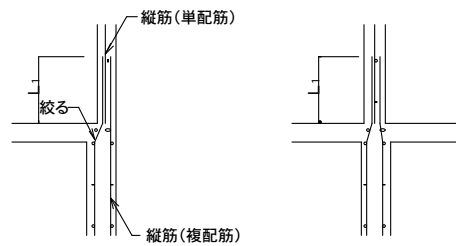
(2) 耐力壁横筋に腹筋をあき継手とした場合



4 上・下階耐力壁の各種配置

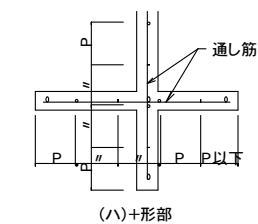
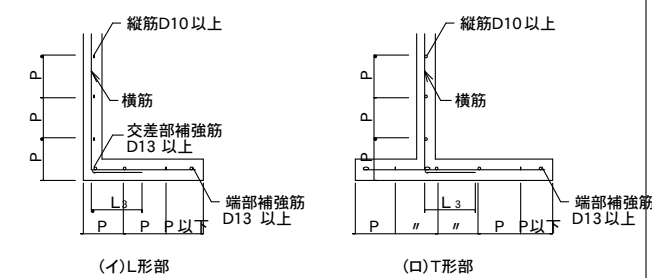


5 上階耐力壁と壁が単配筋で、下階耐力壁が複配筋の場合

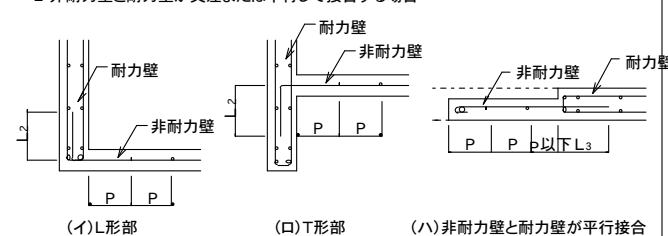


D 非耐力壁と非耐力壁・耐力壁・スラブ・壁梁・小梁・基礎

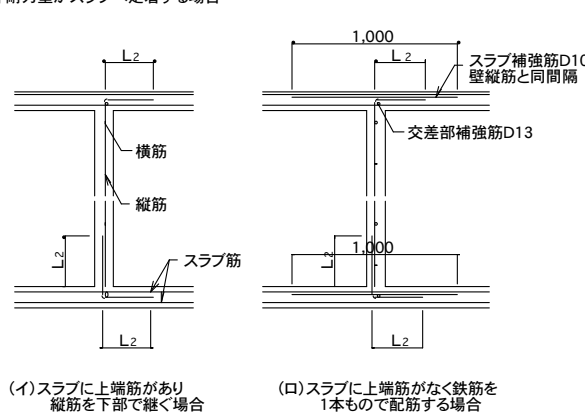
1 非耐力壁が交差する場合



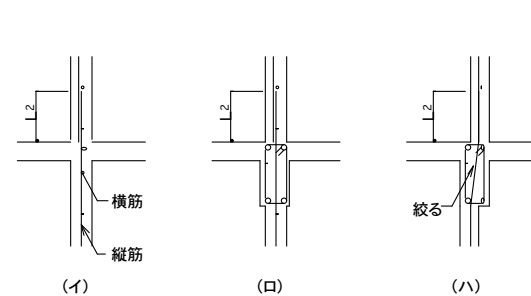
2 非耐力壁と耐力壁が交差または平行して接合する場合



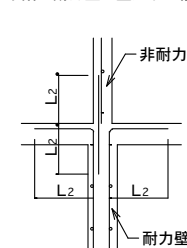
3 非耐力壁がスラブへ定着する場合



4 非耐力壁が上・下階同じ場所にある場合

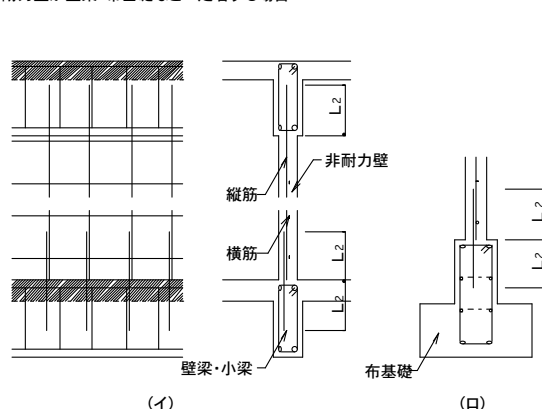


5 非耐力壁が下階の耐力壁の上にある場合



(注) 耐力壁の縦筋・曲げ補強筋は非耐力壁に定着しないこと

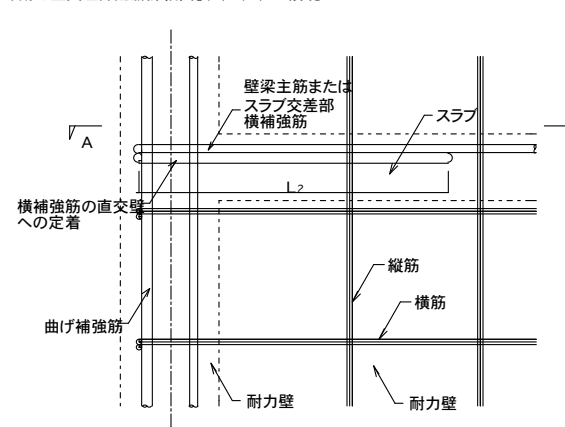
6 非耐力壁が壁梁・布基礎などへ定着する場合



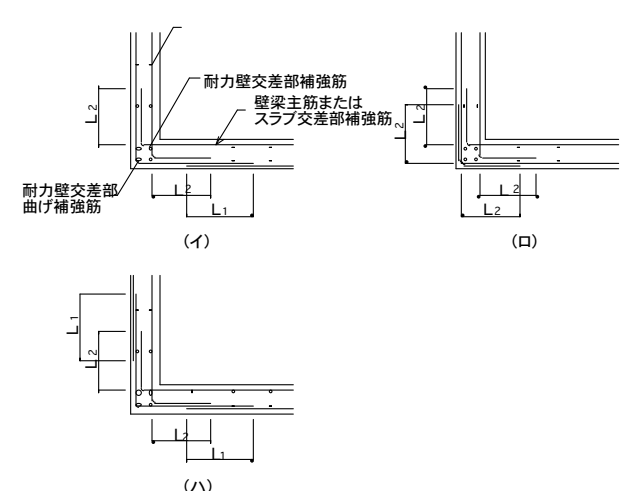
E 壁梁主筋およびスラブ交差部の補強筋が各交差する場合

1 L形部の場合

(1) 耐力壁交差部配筋詳細図[(2)・(ロ)の場合]

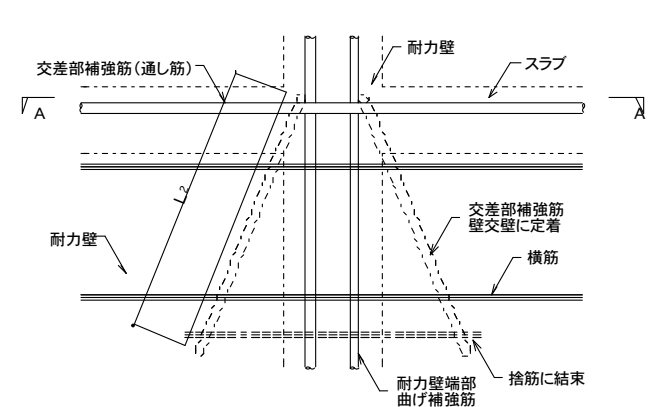


(2) 耐力壁交差部水平断面図(A-A断面)



2 T形部の場合

(1) 耐力壁交差部配筋詳細図[(2)・(イ)の場合]



(2) 耐力壁交差部水平断面(A-A断面)

